

二町内自治会新聞

子どもが育つ教育環境づくり①

本年度自治会の努力目標として『子どもが育つ環境づくり』を取り上げる事にしました。

『子どもは、親の鏡』『子ども達は、社会の鏡』と申しますように子どもは、身近な父母、地域社会の人たちの姿を見て育つていくものですね。

だから環境づくりの第一歩は、両親とまわりの大人達の生き様だと思います。良きにつけ悪きにつけ親(大人)の責任は重大ですね。子ども達のためにも高い志を持って誇り高い生活をしようでは有りませんか。

自治会では、『豊かな町づくり』の一環として美しい町づくり、リサイクル活動(老壮会)、夏祭り等を皆さんに呼びかけ実施してきました。

一生懸命ボランティア活動に取り組んでおられるご両親の姿は、子ども

達にとって美しく映るものと思います。そして自分もやろうと言う気持ちになると思います。

例えばゴミステーションの美化に取り組んでおられる家庭では、ご両親の後姿を見ながらゴミ出しのルールや資源、ゴミの有効利用等を学んでいく事になると思います。

又親子でリサイクル活動に参加した場合、集まってくる資源、ゴミの山を見て驚く事でしょう。そして紙類やビン類、アルミ缶等が資源ゴミであることを知る事になりま

す。また分別作業を見て混じって役には立たないことを知るでしょう。リサイクルについての親子の話し合いが持てるならリサイクルの意義等についても学ぶ事が出来ると思います。学校

で学ぶ以上の生きた環境教育ができる事になりま

事務局
村上徹郎
TEL
368-5384
住所
健軍本町
26-3

す。自治会は、このような場を提供して行きま

リサイクル活動

昨年までは、殆ど老壮会員だけの活動でした。今回は、一般家庭からの協力が多かった事と元子ども会長の沢田さん親子がゴミの分別を手伝ってくれました。お陰で資源ゴミの量は増え、仕事の能率も上がり大変嬉しく思いました。ご協力有難う御座いました。

本町公園について

一、公園の除草と消毒
今年の本町公園の担当者様は、銀杏緑化園に決まり、第一回の除草と消毒が終わったところです。
二、花壇作り
四月十一日と五月十一日の二日にわたり公園愛

護会(老壮会)のメンバーで花壇作りをしました。プールのようには行きませんが良く出来たと思っております。お陰で公園の花壇も整ってきました。

三、手洗い場

砂場の近くに手洗い場があります。小さな子ども達が砂場の砂を持って来て遊ぶので下水管が詰まって流れない状態になっております。手を突っ込んで砂を取りましたが駄目でした。これで二回になりました。今公園課に頼んでい

る所です。
ご家庭でもこのような遊びをしないようにまた見かけた方は、その場でご注意下さいませようお願いします。

四、犬の放し飼いは

早朝、夕方暗くなってから犬の散歩が多くなりま

める積りでしようがこれはいけませんね。犬の糞は持ち帰りが原則です。ルールを守ってもらわないと皆が不愉快な思いをします。

トラブルへの対応

トラブルは、誰でもいやなものです。なるべく早く逃れようとして

わが町内でも四月十四日午後九時頃駐車中の車にわざと追突させ、俺はやくざだと大声で脅し、暴力をふるって一万数千円奪う事件が発生しました。こんな時どのような対応をすれば良いか。質問が有りましたので、東警察署生活安全課へ出向き話を聞いて見ました。

いろいろな場合があつてこうだと断定は出来ないが相手が『やくざ』であろうと毅然とした態度で対応した方が良いでしょう。卑屈な態度をとれば次から次にかさにかかってくる。と言っていました。それから必ず一〇番する事、相手との間合い

を取る(身の安全)、危険な場合大声で助けを求め。目撃者を多くする。

目撃者は、被害者に代わって一〇番する。目撃者が増えればそれ自体が抑止力になる。警察がくるまで被害が大きくならないようにして欲しいと言っていました。

協力し合つて不当な暴力に屈しない、誇り高い町づくりをしようではありませんか。

町内一斉清掃

- 一、期日 六月六日(日)
- 二、内容 家の周り、利用されるゴミステーションの清掃、不法ゴミは、公園へ
- 三、活動時間 午前七時から八時まで
- 四、公園は樹木の剪定と排水溝の掃除

募金活動

緑の羽根募金ご協力有難う御座いました。三万七千六百七十円集まりました。自治会の四万円と合わせて緑の推進委員会へ提出しました。募金が続きますが『日赤共同募金』も宜しく。